

釧路市では、官民連携による受入体制の整備や滞在中の交流事業の実施などの施策を通じ、長期滞在者獲得による交流人口の拡大を目指している。

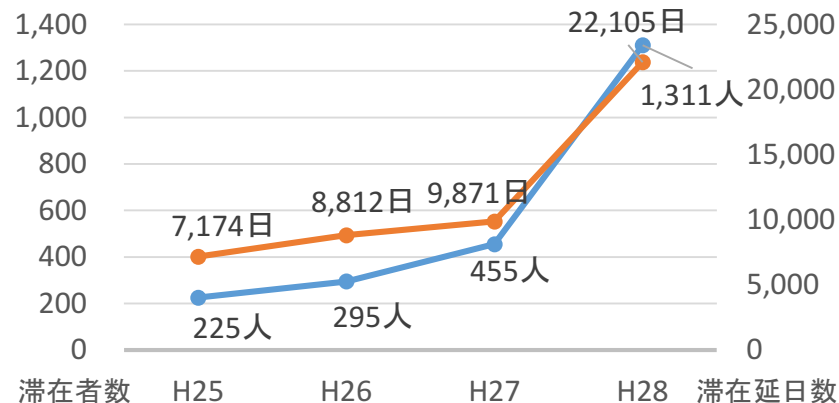
関連数値目標・KPI

	基準値 (H26)	実績 (H28)	目標値 (H31)	進捗率 (%)
長期滞在者数	854人	1,311人	1,200人	109.3%

取組の推進体制

釧路市その他、市内の不動産会社やホテル、観光・交通事業者を中心に「くしろ長期滞在ビジネス研究会」を組織し、受入体制整備や滞在者の交流事業の実施など、官民の連携により取組を効果的に推進。

釧路市長期滞在の状況



効果的な施策により、長期滞在者数・滞在延べ日数ともに増加している

取組事例 受入体制整備の促進や交流事業の拡大

受入体制整備の促進

- 主な取組
 - 夏の冷涼な気候やスギ・ヒノキの花粉がないなど過ごしやすい「釧路」のPRを実施
 - 滞在施設確保の不安解消と受入数増加を目的に「長期滞在施設整備支援事業」を実施



- 主な成果
 - 賃貸物件の空き部屋など13件を整備し、長期滞在用施設を確保した。
 - また、スギ・ヒノキ花粉ゼロのPR活動の実施により、新たに4社の旅行代理店が花粉ゼロツアーを販売している。

滞在者向けの交流事業の拡大

- 主な取組
 - 滞在者に向け、漁網タオル作りや牛乳アイス作りなどの「地域学習講座」を開催
 - 市内美術館や博物館などの一部施設を市民と同条件で利用できるよう「くしろステイメンバーズカード」を発行



- 主な成果
 - 学習講座数の増加やメンバーズカードによる優待施設数の増加など、地域としての受入体制に対する気運が醸成されている。